

おぐら かずや
小倉 和也 OGURA Kazuya

短期大学部 人間健康科介護福祉専攻 講師
E-mail : k-ogura@shikoku-u.ac.jp
TEL : 088-665-9384

PROFILE 研究者略歴	DATA 主な業績
<p>■生年月 1978年12月</p> <p>■学位 修士(保健福祉学)(岡山県立大学/2012.3)</p> <p>■学歴 四国学院大学社会学部社会福祉学科卒業(2001.3) 岡山県立大学大学院保健福祉学研究科保健福祉学専攻修了(2012.3)</p> <p>■主な職歴 社会福祉法人善通寺福祉会特別養護老人ホーム仙遊荘(2002.4) 学校法人瀬戸内学院瀬戸内短期大学専攻科福祉専攻(2007.4) 学校法人川崎学園川崎医療短期大学医療介護福祉科(2009.4) 社会福祉法人厚仁会さぬき福祉専門学校介護福祉学科(2013.4) 四国大学短期大学部人間健康科介護福祉専攻助教(2014.4) 四国大学短期大学部人間健康科介護福祉専攻講師(2016.4)</p> <p>■専門分野 介護福祉</p> <p>■現在の研究 ・高齢者のサクセスフル・エイジングについて 高齢期をいかに自立したものにするか、物的ニーズの保障だけでなく、心理面の充足をいかにケアに結びつけていくか探求していく。 ・介護実習における学生の学びの実態 介護実習における学生の学びの実態から、介護福祉士養成校教員としての役割を明らかにしていく。 ・高齢者疑似体験における意識調査 高齢者疑似体験を通して参加者が高齢者についてどのように意識したかを明らかにしていく。</p> <p>■所属学会 日本介護福祉教育学会、日本介護福祉学会、日本公衆衛生学会、日本介護福祉士会、日本地域福祉学会 等</p> <p>■担当授業科目 [学 部] 介護総合演習、清潔の支援技術、介護福祉実習、介護の基本(理念)、コミュニケーション技術(基礎)、介護過程(基礎)(高齢者)、移動の支援技術、介護の基本(制度)、支援技術統合、留学生基礎ゼミⅠ・Ⅱ・Ⅲ、身じたくの支援技術、生活とリハビリテーション</p>	<p>■主な学会及び社会活動等</p> <p>1) 第20回、22~24回、26~28回介護福祉士国家試験実地委員 (2008、2010~2012、2014~2015)</p> <p>2) 社会福祉法人香川県社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業 評価調査者 (2013~現在に至る)</p> <p>3) 日本介護福祉学会評議委員 (2015~現在に至る)</p> <p>4) 徳島県介護福祉士会実習指導者講習講師</p> <p>5) 日本語教育学会支部活動運営協力員(四国支部) (2018.4~現在に至る)</p> <p>■主な受賞歴</p> <p>第68回日本公衆衛生学会総会 優秀演題賞 (2009.10)</p> <p>第33回四国老人福祉学会大会優秀学会賞 (2014.12)</p> <p>■主な研究論文・著書等</p> <p>1) 応急手当マニュアル(共著、2009年、ふくろう出版)</p> <p>2) 介護実習指導に対する指導者の意識(共著、2007年、瀬戸内短期大学紀要第38号)</p> <p>3) Relationship between knowledge of diabetes and eating habits among high school students in Japan.(共著、2011年、四国公衆衛生雑誌56(1))</p> <p>4) 介護福祉士養成課程における手話教育のための教材開発—手話ワークブックとDVD教材の試作(共著、2010年、介護福祉教育No.30)</p> <p>5) 介護福祉士のための手話ワークブック(共著、2009年、介護福祉教育学会)</p> <p>6) 高齢者疑似体験の意識調査—肯定的な高齢者観の必要性—(共著、2014年、四国老人福祉学会)</p>